

中原区の魅力資源

< 水と緑の資源 >



中原区水と緑の資源

名称	所在地	備考
井田小学校の田んぼ	中原区井田中ノ町	体験学習用の田圃。
井田山・市民健康の森	中原区井田2－32	区内に残る数少ない里山の風景を楽しめる雑木林。市民健康の森として保全管理をボランティア団体が行う。
市ノ坪緑道	中原区	貨物線路の後を緑道としたところ。数多くの樹木がある公園。
今井上町緑道	中原区	二ヶ領用水に沿って遊歩道が設置されている。一部は親水ゾーンが設置されている。
江川せせらぎ遊歩道（緑道）	中原区	江川は矢上川の支流で中原区と高津区の区境を流れる。1990年ごろまでは汚い川といわれていたが、市と地元で取り組んで整備された。
中丸子緑道	中原区	二ヶ領用水中丸子堀を暗渠にして作られた緑道。
リバーバイオコリドー（河川敷生態系回廊）	中原区	多摩川の生き物が生息しやすい環境をつくっている。もともと多摩川にあったオニグルミやタチヤナギなどの樹木やヨシ、オギなどを植え連続した緑地帯を作っている。
等々力緑地	中原区等々力1-1	敷地の大部分が多摩川の旧河川敷に位置する31万3500平方mの広さと豊かさを誇る公園。
多摩川緑地	中原区	多摩川緑地は、野球場、サッカー場、子どもの広場、多目的広場などが整備された運動公園として市民のスポーツとレクリエーション、憩いの場として利用されている。
二ヶ領用水	中原区	二ヶ領用水用水は、多摩川などを水源とした農業用水を目的につくられた用水路。神奈川県下では、最も古い用水路である。現在は、農業用水としての目的よりも市民の憩いの場としての役割を担っている。